令和６年度
危険物取扱者試験案内

一般財団法人　消防試験研究センター群馬県支部
〒371-0854　前橋市大渡町一丁目１０番７号
群馬県公社総合ビル５階
TEL(027)280-6123　Fax(027)280-6124

消防法（昭和２３年法律第１８６号）第１３条の５第１項の規定により群馬県知事から委任された、危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

１　電子申請（インターネットからの受験申請）をご利用いただけます。
　くわしくは、（一財）消防試験研究センターホームページをご覧ください。
　ホームページアドレス　https://www.shoubo-shiken.or.jp

２　試験当日は、受験票（写真貼付）を必ず持参してください。
　受験票をお持ちでない方は、受験できません。
　詳しくは、7頁以下をご覧ください。

３　試験日程につきましては、１頁をご覧ください。

４　試験日程や会場は、災害その他の事由により変更になる場合がありますので、必ず当センターホームページなどでご確認ください。

５　令和6年５月１日申請受付分から手数料が以下のとおり改定されます。

	第　１　期　試　験 （4 月 30 日までの申請受付）	夏・第Ⅱ・第Ⅲ期試験 （5月１日以降の申請受付）
甲種	6,600 円	7,200 円
乙種	4,600 円	5,300 円
丙種	3,700 円	4,200 円

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

危険物取扱者免状の写真は、交付の日から１０年目に更新（書換え）の手続が必要となります。既に１０年が経過している方も更新（書換え）ができますので、速やかに手続をしてください。

また、過去の試験に合格されている方は、免状交付の有無にかかわらず、試験の結果は有効ですので、新規交付（又は再交付）することができます。

ご不明な点等がありましたら、当センターにお気軽にご相談ください。

1　試験の日程等

	試　験　日	受験地	受験願書受付期間 (書面・電子申請)	合格発表 (予　定)	免状交付 申請期限	免状交付日 (予　定)
第Ⅰ期	6月　9日(日)	前橋市	4月15日（月） ～4月26日（金）	6月26日(水)	7月　8日(月)	7月22日(月)
	6月16日(日)	高崎市		7月　3日(水)	7月16日(火)	7月29日(月)
	6月23日(日)	太田市		7月10日(水)	7月23日(火)	8月　5日(月)
夏期	8月3日(土) 注　4日(日)	前橋市	7月1日(月)~8日(月)	8月22日(木)	9月　3日(火)	9月17日(火)
第Ⅱ期	10月27日(日)	高崎市	9月9日（月） ～9月20日（金）	11月14日(木)	11月26日(火)	12月　9日(月)
	11月　3日(日)	太田市		11月21日(木)	12月　3日(火)	12月16日(月)
	11月17日(日)	前橋市		12月　4日(水)	12月16日(月)	12月27日(金)
第Ⅲ期	令和7年 2月　2日(日)	渋川市	12月12日（木） ～12月23日（月）	2月20日(木)	3月　5日(水)	3月18日(火)
	2月　9日(日)	太田市		2月28日(金)	3月12日(水)	3月26日(水)
	2月15日(土)	高崎市		3月　6日(木)	3月18日(火)	4月　1日(火)
	2月22日(土)	前橋市		3月13日(木)	3月26日(水)	4月　8日(火)

注）**夏期試験は、乙種４類、電子申請限定、定員制（120 人×２回×2 日）のため、受付期間を繰り上げることがあります。**

2　試験会場及び試験の種類、試験時間等

試験は、次の場所で行います。

受験地	試験会場		試験の種類	試験時間	摘　要
前橋市	第Ⅰ期	下記ⅰ、ⅱのいずれか（受験票指定） ⅰ　群馬県公社総合ビル（Ⅰ～Ⅲ） （前橋市大渡町一丁目 10 番地７） ⅱ　群馬建設会館（Ⅰ　※ Ⅱ・Ⅲは未定） （前橋市元総社町二丁目５番地３）	全受験地共通 甲種	10:00～ 12:30	※　試験時間は渋川市会場に限り、左の各試験時間を、30 分繰り下げます
	第Ⅱ期				
	第Ⅲ期				
高崎市	第Ⅰ期	Ｇ　メ　ッ　セ　群　馬 （高崎市岩押町１２番２４号）	乙種４類 (午前の部)注	10:00～ 12:00	
	第Ⅱ期				
	第Ⅲ期		乙種４類 (午後の部)注	14:00～ 16:00	
太田市	第Ⅰ期	関　東　学　園　大　学 （太田市藤阿久町２００番地）			
	第Ⅱ期		乙種 (1,2,3,5,6)	14:00～ 16:00	
	第Ⅲ期				
渋川市	第Ⅲ期	渋　川　市　民　会　館 （渋川市渋川２７９５番地）	丙種	14:00～ 15:15	
前橋市	夏　期	群馬県公社総合ビル（住所は上記参照）	乙種４類 (午前の部)注	10:00～ 12:00	※　各部ともに定員制 （120 人） により実施
			乙種４類 (午後の部)注	14:00～ 16:00	

注）1.　各会場、駐車場を備えますが、数に限りがあります。**高崎市会場は、有料（1 時間 100 円、１日 500 円）**です。
会場周辺に違法駐車、迷惑駐車は絶対にしないでください。駐車に関するトラブル等は一切責任を負いません。

2　**試験会場及び試験開始時刻等は、申請受理後に通知する受験票により必ず確認して下さい。**
乙種４類は「午前の部」と「午後の部」に分けて実施しますが、その区分は、同様に受験票により確認願います。

3　受験の申請方法及び申請場所

⑴　申請方法

受験の申請方法は、書面申請（願書提出による受験申請）と電子申請（インターネットによる受験申請）の２通りがあります（具体的な受験手続は、４頁の「9 受験手続」以下をご覧ください。）。

なお、申請期間は、書面申請、電子申請ともに同じ期間となりました（令和６年度）。

ア　書面申請

申請期間内に⑵の申請場所に持参するか郵送してください。持参の場合の受付は、**平日の午前９時から午後５時まで**です。郵送の場合は、**申請期間の最終日までの消印のあるもの**を受け付けます。期限を過ぎて提出された受験願書は受理できません。郵便物の不着事故を防ぐために、特定記録郵便又は簡易書留郵便の利用をお勧めします。

イ　電子申請

電子申請の受付は、申請開始日の**午前９時から申請締切日の午後11時59分まで**、システムメンテナンスの時間（**毎週土曜の午前３時～午前５時**）を除き、２４時間対応しています。

⑵　申請場所（書面申請）

申請場所	**（一財）消防試験研究センター群馬県支部**

⑶　試験案内、受験願書及び試験手数料払込用紙の入手場所

群馬県内各消防本部（局）予防課・主な消防署及び（一財）消防試験研究センター群馬県支部

4　危険物の種類、免状の種類及び取扱いができる危険物

危険物の種類		免状の種類及び取扱いができる危険物（○印）							
類　別	性　　質	甲種	乙種						丙　種
			第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
第１類	酸　化　性　固　体	○	○						
第２類	可　燃　性　固　体	○		○					
第３類	自然発火性物質及び禁水性物質	○			○				
第４類	引　火　性　液　体	○				○			○危規則第 49 条に定めるもの
第５類	自　己　反　応　性　物　質	○					○		
第６類	酸　化　性　液　体	○						○	

《注》危規則第 49 条に定めるもの …… 危険物の規制に関する規則第 49 条に定めるガソリン、灯油、軽油、第３石油類（重油、潤滑油及び引火点 130 度以上のものに限る。）、第４石油類及び動植物油類

5　試験種類、試験科目、問題数及び試験時間

試験種類	試　験　科　目	問題数	合計	試験時間
甲種危険物取扱者試験	① 危険物に関する法令（法令）	１５問	４５問	２時間３０分
	② 物理学及び化学（物化）	１０問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	２０問		
乙種危険物取扱者試験	① 危険物に関する法令（法令）	１５問	３５問	２時間
	② 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	１０問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	１０問		
丙種危険物取扱者試験	① 危険物に関する法令（法令）	１０問	２５問	１時間１５分
	② 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	５問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	１０問		

６　甲種危険物取扱者試験

甲種危険物取扱者試験の受験資格は、下表のとおりです。

対　象　者	大 学 等 及 び 資 格 詳 細	願書資格欄 記 入 略 称	証 明 書 類
〔１〕 大学等において化学に関する学科等を卒業した者（専門職大学の前期課程を修了した者を含む。） （別表１参照）	大学、短期大学、高等専門学校 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校・中等教育学校の専攻科、専修学校 専門職大学の前期課程 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、職業能力訓練大学校、職業訓練短期大学校、職業訓練大学校、外国に所在する大学等	大学等卒	卒業証明書 又は ※卒 業 証 書 （学科等の名称が明記されているもの）
〔２〕 大学等において化学に関する授業科目を１５単位以上修得した者 （別表２参照）	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校（高等専門学校は専門科目に限る。）、大学院、専門職大学院、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	１５単位	単位修得証明書 又は 成績証明書 （修得単位が明記されているもの）
〔３〕 乙種危険物取扱者免状を有する者	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、製造所等における危険物取扱いの実務経験が２年以上の者	実務２年	※乙種危険物取扱者免状 及び 乙種危険物取扱実務経験証明書
	次の４種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者 ○第１類又は第６類　○第２類又は第４類 ○第３類　○第５類	４ 種 類	※乙種危険物取扱者免状
〔４〕 修士・博士の学位を有する者 （別表１参照）	修士、博士の学位を授与された者で、化学に関する事項を専攻したもの（外国の同学位も含む。）	学　位	学位授与証明書、 ※学位記、修了証書又は修了証明書 （学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことが分かるもの）

※　証明書類のうち、網掛け（　部分）をしてある書類については、写し（コピー）を添付してください。

［備考］

１〔1〕の高等学校及び中等教育学校の専攻科については、修業年限が2年以上のものに限ります。

２〔1〕、〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数 1700 時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として上表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要になります（ただし、上表の証明書類に次の⑴又は⑵の内容が記載されている場合は、次の⑴又は⑵の書面は不要です。）。

⑴ 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し

⑵ 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が 1700 時間以上であることを証明する書面（13 頁の書式例1を参照してください。）

３〔2〕の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわりなく算定することができます。放送大学も同様に算定できます。

また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。

４〔2〕の「単位修得証明書」は、13 頁の書式例2を参照してください。

５〔3〕の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式を使用してください。

６ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も、受験資格を有する場合があります。詳細は、お問合せください。

７ 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある場合は、その時の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます（コピー可）。

８「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

7　乙種危険物取扱者試験

⑴　受験資格は、必要ありません。

⑵　試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方については、「法令・物化」の全部を免除し、また、第１類若しくは第５類の受験者で火薬類免状を有する方については、申請により「物化」及び「性消」の一部を免除します。乙種危険物取扱者試験における試験科目の免除は、下表のとおりですので、有する免除資格に基づき免除を希望される方は、受験願書の「科目免除」欄の「受ける」又は「受けている」に○を付けて下さい。

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合　計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する者	全　類	① 法令	全部免除	０問	１０問	３５分
		② 物化	全部免除	０問		
		③ 性消		１０問		
火薬類免状を有する者	第１類 第５類	① 法令		１５問	２４問	１時間３０分
		② 物化	一部免除	４問		
		③ 性消	一部免除	５問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有する者	第１類 第５類	① 法令	全部免除	０問	５問	３５分
		② 物化	全部免除	０問		
		③ 性消	一部免除	５問		

［備考］　火薬類免状とは、次の免状をいいます。

◇　甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）

◇　甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

8　丙種危険物取扱者試験

⑴　受験資格は、必要ありません。

⑵　試験科目の免除

丙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、下表のとおりです。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合　計	試験時間
５年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第５１条第４項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者	①法令		１０問	２０問	１時間００分
	②燃消	全部免除	０問		
	③性消		１０問		

9　受験手続

受験手続は、書面申請と電子申請によって異なります。

⑴　書面申請

受験する種類（乙種危険物取扱者試験の受験者は類）ごとに、次の書類が必要です。

ア　【全ての受験者】受験願書

イ　【　　〃　　】「振替払込受付証明書（お客さま用）受験願書添付用」（郵便局の日付印のあるもの）

ウ　【甲種受験者】３頁の「６　甲種危険物取扱者試験」表中の「証明書類」欄の書類（卒業証書、免状等はコピー（縮小）可）

なお、過去に甲種の試験を受験したときの受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、甲種の受験資格の証明に代えることができます（コピー可）。

エ　【乙種科目免除受験者】「乙種危険物取扱者免状」又は「火薬類免状」のコピー

オ　【丙種科目免除受験者】「５年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）

上記のほか、既に危険物取扱者免状の交付を受けている方は、当該免状による試験の一部免除を受けない場合であっても、その免状のコピー（表・裏）を受験願書のＢ面裏に貼り付けてください。

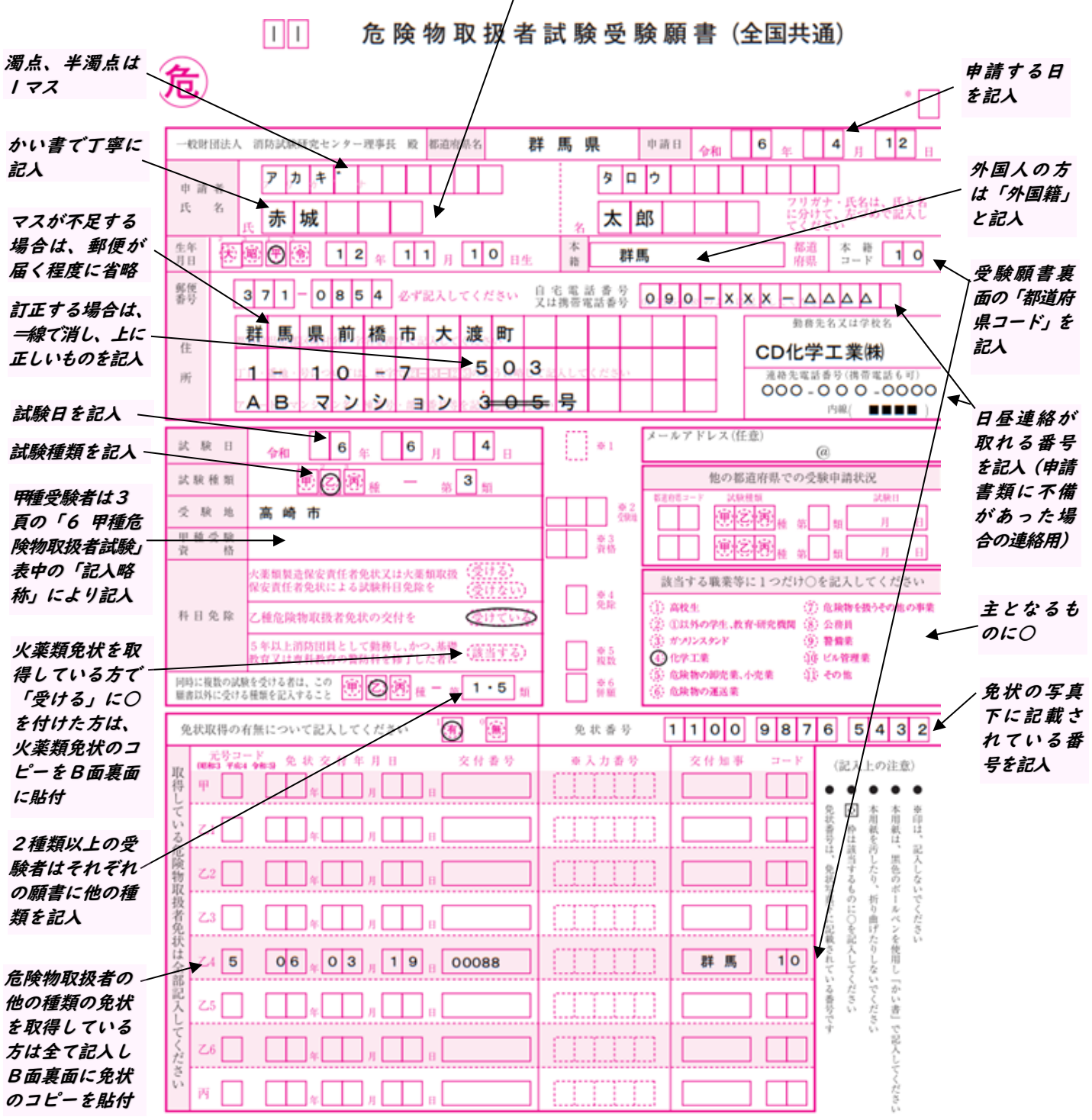
危険物取扱者試験受験願書〔記入例〕

注　意　事　項

◎　受験願書Ａ面の《記入上の注意》をよく読んでから記入例にしたがって記入してください。
　　なお、書き損じた場合は、横２本線を引いてその上方に正しく書いてください。

◎　２種類以上受験する方は、受験する種類ごとに受験願書を作成してください。

左づめで記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベットの氏名を記入してください。
但し、文字数に制限があるため氏名のマスが不足する場合は、郵便が届く程度に省略してください。省略された方は、欄外に正しい氏名を記入してください。



濁点、半濁点は１マス

かい書で丁寧に記入

マスが不足する場合は、郵便が届く程度に省略

訂正する場合は、＝線で消し、上に正しいものを記入

試験日を記入

試験種類を記入

甲種受験者は３頁の「６ 甲種危険物取扱者試験」表中の「記入略称」により記入

火薬類免状を取得している方で「受ける」に○を付けた方は、火薬類免状のコピーをＢ面裏面に貼付

２種類以上の受験者はそれぞれの願書に他の種類を記入

危険物取扱者の他の種類の免状を取得している方は全て記入しＢ面裏面に免状のコピーを貼付

申請する日を記入

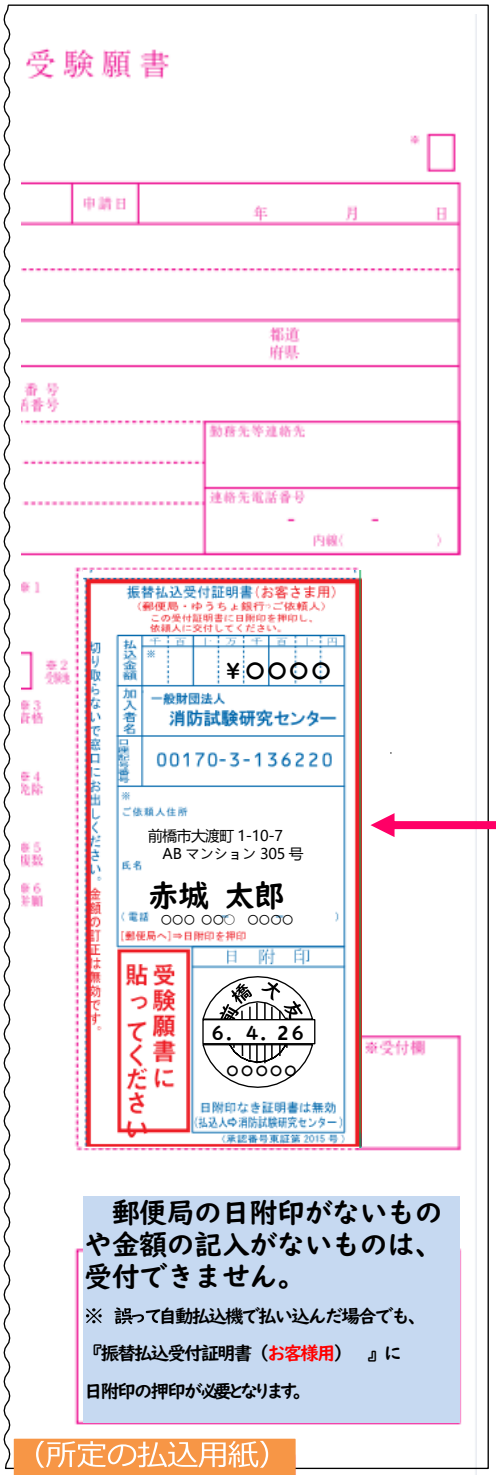
外国人の方は「外国籍」と記入

受験願書裏面の「都道府県コード」を記入

日昼連絡が取れる番号を記入（申請書類に不備があった場合の連絡用）

主となるものに○

免状の写真下に記載されている番号を記入



郵便局の日附印がないものや金額の記入がないものは、受付できません。

※ 誤って自動払込機で払い込んだ場合でも、

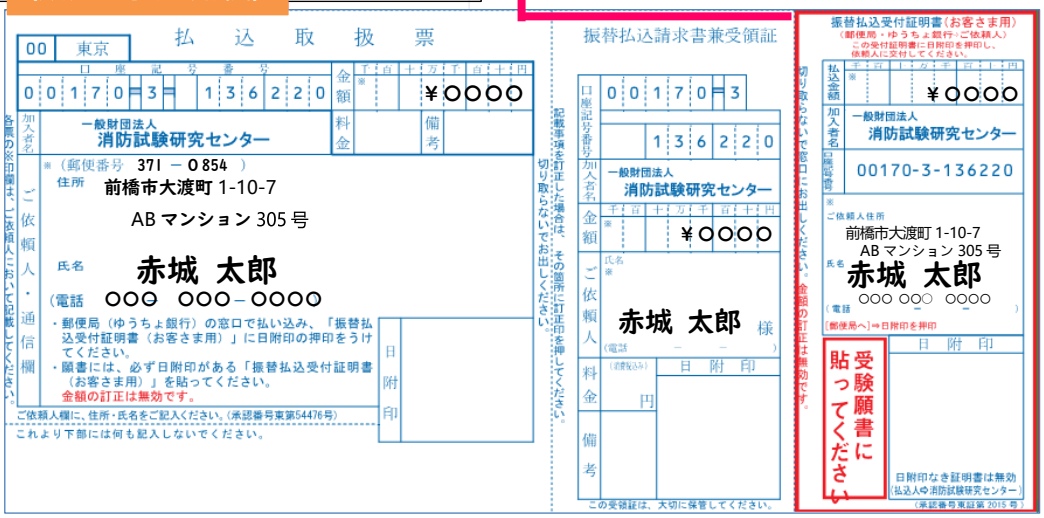
『振替払込受付証明書（お客様用）』に

日附印の押印が必要となります。

危険物取扱者免状をお持ちの方は、受験資格・科目免除に関係なく免状のコピー（表・裏）を貼ってください。

氏名、本籍に変更のある方は、速やかに書換えの手続をしてください。

（所定の払込用紙）



- 金額の訂正は無効ですので　新しい所定の払込用紙を使用してください。
- 金額の記載が無いものは受付できません。

⑵ 電子申請

ア　電子申請ができる試験種別は、下記のとおりです。

危険物取扱者免状以外の各種証明書類等の提出が必要な方は、書面申請をお願いします。

(ｱ) 甲種〔４種類以上の乙種免状（第１類又は第６類、第２類又は第４類、第３類、第５類）の交付を受けている方に限ります。３頁の「6　甲種危険物取扱者試験」を参照してください。〕

(ｲ) 乙種全類

(ｳ) 丙種

イ　再受験における電子申請について

過去３年以内に受験した試験種類（合格した試験種類を除く。書面申請又は電子申請の別、受験地は問いません。）に限り、電子申請により再受験することができます。

再受験の申請は、同一試験日に１種類のみで、証明書類等の添付は必要ありません。

ただし、次の項目に該当する再受験については、電子申請はできません。

(ｱ) 過去３年以内に受験した際の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書を持っていない方

(ｲ) 同一試験日に併願受験又は複数受験をする方

(ｳ) 同一試験日に危険物取扱者試験と消防設備士試験の両方を再受験する方

詳細は、一般財団法人消防試験研究センターホームページ（https://www.shoubo-shiken.or.jp/）をご覧ください。

10　試験手数料の払込方法

⑴ 試験手数料

試験手数料は、令和６年５月１日から改定され、下記のとおり、申請受付期間により金額が異なりますので、御注意願います。

ア　第Ⅰ期試験（4月30日までの申請受付）　イ　夏・第Ⅱ・第Ⅲ期試験（5月１日以降申請受付）

甲　種	乙　種	丙　種		甲　種	乙　種	丙　種
6,600円	4,600円	3,700円		7,200円	5,300円	4,200円

⑵ 書面申請の場合

ア　当センター指定の払込用紙を使用し、⑴の試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください（誤って自動払込機で払い込んだ場合でも、窓口で**「振替払込受付証明書（お客さま用）」**に日附印を受けてください。）。なお、払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

イ　団体として試験手数料を一括して払い込む場合、代表者（受験者に限る。）の方が、**「振替払込受付証明書（お客さま用）」**の「ご依頼人住所氏名」欄に自身の「氏名」と「払込人数」を記入して受験願書に貼り、代表者以外の方は、各自の願書の**「振替払込受付証明書（お客さま用）」**の貼付場所に「代表者氏名」を記入し、一括提出してください。

⑶ 電子申請の場合（**試験手数料の収納は全て、SMBCファイナンスサービス株式会社に業務委託しています。**）

払込方法は、次の決済方法から選択できます。払込みには、所定の払込手数料（消費税込み）が必要になります。

ア　ペイジー（Pay-easy）決済　※　情報リンク方式、オンライン方式

イ　コンビニエンスストア決済（セブンーイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート）

ウ　クレジットカード決済（VISA、Master Card、JCB、アメリカンエキスプレス、ダイナース）

⑷ **一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。**

11　受験票及び写真について

⑴ 受験票の送付方法

ア　書面申請の場合

試験日の概ね１０日前までに**郵送**します。試験日の５日前になっても届かない場合は、当支部（027-280-6123）までご連絡ください。

イ　電子申請の場合

受験票は郵送されません。試験日の概ね１０日前までに申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨の**メール**を当センターから送信しますので、受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験当日、必ず持参してください。

⑵ 写真の貼付（書面申請、電子申請共通）

受験日前６ヶ月以内に撮影した正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)、無背景、上三分身像の縦４．５㎝、横３．５㎝又はパスポート規格の大きさ、枠無しとし、鮮明なもの（裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入してください。）を１枚準備して、受験票に貼ってください。デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なものとしてください。

⑶　受験票の氏名欄は、受験者の氏名をかい書で記入してください。

受験票は必ず記載内容を確認し、試験当日は写真を貼って持参してください。

【書面申請者用受験票（印字例）】

危険物取扱者試験　受験票（控）

受験番号	E1−0050	試験の種類	乙種第４類
カナ氏名			
氏　名			
試　験 日　時	令和　03年02月07日〔1/2〕 09時40分集合　10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	関東学園大学 太田市藤阿久町２００ 試験室は経済学部３号館 試験当日に自宅で計った体温（　　　）℃ ※体温を記入しマスクを着用してください １階　３１１教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	00
既得免状			

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1　受験票がない場合
2　受験票に写真を貼っていない場合
3　受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。

切り取り線

危険物取扱者試験　受験票

写　真
縦4.5ｃｍ×横3.5ｃｍ
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格)
しっかりのり付けして下さい。

受験番号	E1−0050	試験の種類	乙種第４類
カナ氏名	○○○○○　○○○○		
氏　名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。 ○　○　○　○		
試　験 日　時	令和　03年02月07日〔1/2〕 09時40分集合　10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	関東学園大学 太田市藤阿久町２００ 試験室は経済学部３号館 １階　３１１教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	00
既得免状			

1014330207015E100501　免なし
003-01-0001　03142　　003
試験当日、この受験票は回収します。

氏名を記入して下さい。

【電子申請者受験票（印字例）】

注 意 事 項

1　次の場合は受験することができません。
（1）受験票がない場合
（2）受験票に写真を貼っていない場合
（3）受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
2　受験票に記載している集合時間までに入室してください。
3　受験票、鉛筆（Ｂ又はＨＢ）、消しゴムを持参してください。
4　試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
5　不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
6　本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。
7　電話による合否の問い合わせには、応じられません。
8　試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
9　試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに緊急情報又は重要なお知らせとして掲示します。
特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の２時間前までに掲示します。
10　指定された場所以外は喫煙できません。
試験会場によっては全面禁煙のところもあります。
11　高崎会場は駐車場がありません。（自転車、バイクは駐車可）

（一財）消防試験研究センター　群馬県支部
〒 371-0854　TEL　027-280-6123
群馬県前橋市大渡町１－１０－７群馬県公社総合ビル　５階

山折りしてのり付けしてください

危険物取扱者試験　受験票

写　真
縦4.5ｃｍ×横3.5ｃｍ
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格)
しっかりのり付けして下さい。（セロテープ不可）

受験番号	A1−0020	試験の種類	甲種
カナ氏名			
氏　名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。		
試　験 日　時	令和　03年02月07日〔1/2〕 09時40分集合　10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	関東学園大学 太田市藤阿久町２００ 試験室は経済学部３号館 2階　３２６教室		
免除科目	＊＊＊＊	資格判定コード	07
既得免状			

1014330207015A100209　＊＊＊
003-01-0008 60018
試験当日、この受験票は回収します。

切り取ってください

危険物取扱者試験　受験票（控）

受験番号	A1−0020	試験の種類	甲種
カナ氏名			
氏　名			
試　験 日　時	令和　03年02月07日〔1/2〕 09時40分集合　10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	関東学園大学 太田市藤阿久町２００ 試験室は経済学部３号館 試験当日に自宅で計った体温（　　　）℃ ※体温を記入しマスクを着用してください 2階　３２６教室		
免除科目	＊＊＊＊	資格判定コード	07
既得免状			
受験者 現住所			

正しい文字が入力できなかった方は、試験当日、申し出て下さい。

印字されている住所を確認して下さい。

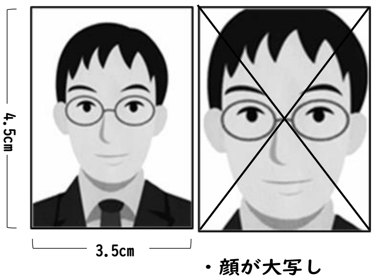
注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1　受験票がない場合
2　受験票に写真を貼っていない場合
3　受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。

受験票の写真について

- **受験日前６ヵ月以内に撮影した写真**
- **正面、無帽**（宗教上、医療上の理由がある者を除く。）**無背景、上三分身像又はパスポート規格**
- **縦４.５ｃｍ、横３.５ｃｍの大きさで枠なしの鮮明なもの**
- **髪が目にかからないようにして下さい。**
- **サングラスをかけたものは不可です。**
- **デジタル写真は写真専用用紙に印刷（プリント）したものに限ります。**
- **裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入して下さい。**
- **セロファンテープで貼らないで下さい。**

良い写真　　**悪い写真**



・顔が大写し
・頭が切れている

・写真は、受験者本人の確認及び免状作成の際に使用します。

12　試験の方法

甲種及び乙種の試験については五肢択一式、丙種の試験については四肢択一式の筆記試験です。

13　複数種類の受験

⑴　乙種危険物取扱者免状を有する方は、同時に乙種３種類（乙種第４類を除く。）まで受験することができます。この場合、受験願書を試験の種類ごとに作成の上、同じ封筒に入れるなど一括して提出してください（電子申請不可）。

⑵　試験時間は１種類につき35分です。

２種類受験　35分×２種類＝１時間10分

３種類受験　35分×３種類＝１時間45分

⑶　乙種免状を持っていない方の乙種複数種類の試験については、当支部では行いません。

14　合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ６０％以上であること（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）。

なお、乙種第１類又は第５類の受験者であって、４頁の７⑵により試験科目の一部が免除された方については、免除された問題以外の問題において、上記の成績であること。

15　合格発表

合格者については、当センターのホームページ（https：//www.shoubo-shiken.or.jp）及び群馬県支部の事務所通路側壁面に合格者の受験番号を公示します。また、受験者全員に結果通知書を郵送します。

なお、試験結果の合否に関する電話による問合せ、試験問題及びその解答に関する問合せには一切応じられません。

16　免状交付申請の日程及び手続

⑴　免状交付申請の日程

免状交付申請の期限（目安）や交付日（予定）については、1頁の「１　試験の日程等」を参照してください。

⑵　免状交付申請の手続

試験に合格した方の試験結果通知書には、住所、氏名等を印刷した「免状交付申請書」が付いていますので、記載内容を確認の上、⑴の免状交付申請期限までに提出してください（試験結果通知書と免状交付申請書は切り離さないでください。）。

なお、申請には次のものが必要となります。

ア　申請１種類につき、申請手数料 2,900円（群馬県収入証紙を所定欄に貼ってください。）

群馬県収入証紙は県内の農業協同組合や交通安全協会等で購入できます。詳しくは、群馬県ホームページ（「証紙売りさばき所」）をご覧ください。

イ　既に危険物取扱者免状を持っている方は、その免状を提出してください。

ウ　免状返送用封筒（定形封筒の表に住所、氏名、裏に受験番号をそれぞれ記入し、**簡易書留郵便料金434円（※ 令和６年１０月１日以降の使用は 460円 ）分の切手**を貼ってください。）。

⑶　申請書の提出方法

営業時間内に当支部の窓口に持参するか、郵送してください。

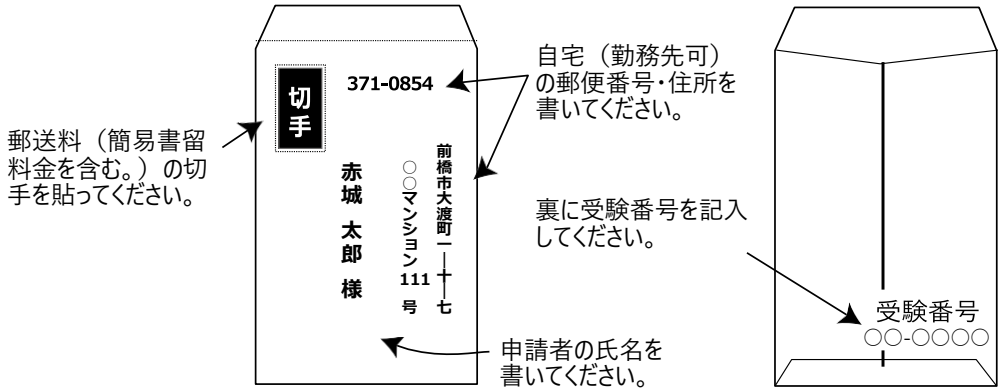
⑷　免状の書換え又は再交付の申請

免状は、記載事項に変更があった場合は遅滞なく、写真については、撮影日が免状交付後 10 年を経過する前に書換えを行うことが義務付けられています。所定の申請書等により、手続をお願いします。

また、免状を亡失、滅失した場合や破損、汚損により免状の記載内容が確認できなくなった場合は、再交付を申請することができます。

「書換・再交付申請書」は、当支部及び県内各消防本部（消防署等）に備え付けられているほか、当センターのホームページからダウンロードすることもできます。

＊免状は、「運転免許証」の大きさです。そのため、返送用封筒は定形封筒です。



17　その他注意事項

⑴　試験当日は、写真を貼った受験票（持参しない場合や所定の写真の貼付がない場合、受験できません。）、鉛筆又はシャープペンシル（ＨＢ又はＢ）、消しゴムを必ず持参してください。

⑵　試験開始２０分前までに試験室に入室し、受験に当たっての注意事項の説明を受けてください。

⑶　テンプレート等の定規類、電卓、携帯電話（スマートフォンを含む。）等の使用、参考書、法令集等の参照は一切できません。

⑷　試験問題集及び解答カードは、持ち帰ることはできません。また、問題集の一部を切り取ったり、カメラ等で撮影することもできません。このような行為は、失格となりますので注意してください。

⑸　カンニング等により不正行為とみなされた場合、受験は直ちに中止、退室を命じられ、試験は失格となります。

⑹　携帯電話、スマートフォン等は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。

⑺　事故等により会場や日程を変更する場合は、群馬県支部からの緊急情報として当センターのホームページ（トップページ**「緊急のお知らせ」**、群馬県支部ページ**「重要なお知らせ」**）に変更内容を掲示します。特に、**気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時刻の２時間前までに掲示します**。

⑻　**当センターへ一旦提出し、受理された受験申請書類は一切お返しできません**。

18　問合せ先

⑴　受験に関すること

一般財団法人　消防試験研究センター　群馬県支部

☎　（０２７）２８０－６１２３

⑵　電子申請に関すること

電子申請（インターネットによる受験申請）については、当センターのホームページに詳細な利用方法やＱ＆Ａが掲載されていますので、電子申請に当たっては、必ずこれらをご確認の上、お申込みください。

なお、電子申請に関するトラブル等の問合せは、下記までお願いします。

一般財団法人　消防試験研究センター　電子申請室

専用電話　０５７０－０７－１０００

受付時間　９：００～１７：００（土日、祝日を除く。）

一般財団法人　消防試験研究センターホームページ　https://www.shoubo-shiken.or.jp/

別表１

化学に関する学科等の例

１　名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
　　（ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。（例）人類文化学科等）
２　次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命ｼｽﾃﾑ工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境ﾏﾃﾘｱﾙ学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸学科		製薬学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬学科		薬科学科
	金属学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属工学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
	金属材料学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科	ユ	有機材料工学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	ヨ	窯業工学科
	原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産学科
	原子力工学科	セ	製剤学科		物質科学工学科		林産工学科
	原子炉工学科		製糸学科		物質工学科		

別表２

化 学 の 授 業 科 目 例

１　名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
　　（ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。（例）進化学等）
２　次の表に示す授業科目

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称							
ア	ｱﾓﾙﾌｧｽ物性工学	エ	ｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽ材料工学	カ	化工熱力学	カ	官能基変換論
	安全管理学	オ	応化・プロセス工学		化工物理学	キ	機器分析
	安全工学	カ	回折結晶学		化工流体工学		機能高分子学
	安全防災工学		界面工学		化石エネルギー		機能性高分子材料学
イ	移動現象論		界面制御学		火薬学		機能性材料工学
	移動速度論		界面電子工学		ガラス工学		機能性触媒工学
	医薬品安全性学		界面物性		ガラス材料		機能性有機材料
	医薬分子設計学		科学史		ガラス状態論		機能セラミック論
	医用高分子機能学		核燃料工学		ガラス物性		凝固論及び結晶生成
エ	衛生工学		核燃料サイクル特論		環境汚染物質分析学		金相学
	衛生薬学		核融合概論		環境物質工学		金属学
	栄養学		核融合工学概論		感光物性論		金属加工学
	エレクトロセラミックス		化工熱工学		岩石学		金属工学

キ	金属材料学	サ	材料解析	セ	生体分子工学	テ	電解反応
	金属材料工学		材料開発工学		生体分子反応		電気材料学
	金属製錬学		材料科学		製鉄製鋼耐火物		電気電子材料科学
	金属組織学		材料加工学		生物機能開発学		電気電子材料学
	金属の相変態		材料強度学		生物機能工学		電極反応論
	金属表面処理		材料強度物性学		生物機能利用学		電子材料
	金属物性		材料結晶学		生物工学		電子物性
ケ	計算溶液特論		材料工学		生物資源科学		伝熱工学
	結晶回折		材料構造解析学		生物資源利用学	ト	同位体地球科学
	結晶材料工学		材料精製工学		生物反応工学		毒劇物学
	結晶評価工学		材料精密工学		生物物性学		特殊機能セラミック
	原子エネルギー工学		材料組織学		生物分子科学		毒性学
	原子核工学		材料組織形成論		生物薬学		毒物学
	原子力工学		材料熱力学		精密材料物性		土壌学
	原子炉材料学		材料反応学		精密素材工学		塗装学
	原子炉燃料		材料物性学		精密分離工学		塗料工業科学
コ	高温材料		材料物理工学		精密有機合成特論	ニ	ニューセラミック学
	高温反応工学		材料プロセス設計		製薬学	ネ	燃焼学
	光学活性体合成論		錯塩基及び酸化還元		生理活性物質学		燃焼工学
	高機能材料特論		産業廃水処理		精錬漂白論		燃焼熱工学
	高機能材料プロセス特論	シ	色彩工学		石油開発工学		燃焼物理科学
	工業火薬学		色染実験		石油生産工学		粘土工学
	工業材料		システム安全工学		接合学		燃料工学
	工業排水処理		焼結固体反応論		接着及び接着剤		燃料工業
	工業爆薬学		焼成材料		接着学		燃料燃焼潤滑論
	工業反応速度論		醸造学		セメント工学		燃料燃焼論
	工業微生物		醸造工学		セラミック科学		燃料分析学
	工業分析		醸造工業概論		セラミック基盤材料	ノ	農薬学
	格子欠陥		状態方程式特論		セラミック工学	ハ	バイオテクノロジー
	公衆衛生学		触媒工学		セラミック材料学		バイオプロセス工学
	高重合反応		触媒設計		セラミックス概論		培養工学
	合成鉱物		触媒反応工学		セラミックス材料工学		爆発工学
	抗生物質		食品衛生学		セラミックス電子材料		薄膜材料工学
	厚生薬学		食品栄養学		セラミックプロセシング		醗酵学
	合成薬品製造学		食品科学		セルロース科学		醗酵工学
	構造用金属材料		食品工学		繊維高分子工学		醗酵工業論
	酵素利用学		食品工業微生物学		選鉱学		醗酵生産学
	鋼中非金属介在物		食品分析学		先端材料物性特論		パルプ学
	鉱物学		植物分子生物学	ソ	相平衡論		パルプ工学
	高分子科学		人工結晶		相変態論		半導体工学
	高分子学		人造繊維工学		素材工学		半導体材料
	高分子工学		新薬論	タ	耐火物概論		半導体デバイス工学
	高分子合成	ス	水質学		耐熱材料特論		反応工学
	高分子構造	セ	製剤学		多結晶材料工学		反応性物質材料
	高分子固体構造論		製剤工学		単位操作		反応操作
	高分子コロイド科学		製紙科学		単位反応学		反応速度論
	高分子材料学		製紙学		単結晶材料工学	ヒ	非金属材料
	高分子反応		製紙工学		蛋白質工学		非晶質科学
	高分子物性論		製造薬学	チ	超高温材料		微生物遺伝学
	固相変態論		生体機能工学		調剤学		微生物学
	固体反応		生体機能電気科学	テ	鉄鋼材料学		微生物機能学
	固体表面科学		生体機能利用学		鉄鋼表面処理		微生物工学
	固体物性論		生体工学		鉄冶金		非鉄材料学
	固体平衡論		生体高分子学		定性分析		非平衡論
	コロイド学		生体触媒学		定量分析		表面・界面工学
サ	細胞培養学		生体光反応学		電解製錬工学		表面工学

ヒ	表面分析	フ	分子解析学	ム	無機材質学	ユ	有機金属
	肥料学		分子機能		無機材料工学		有機構造解析
フ	ファインケミカル工業分析		分子機能設計学		無機電子制御反応		有機材料工学
	複合材料機能学		分子構造論		無機薬品製造学		有機材料工業論
	腐食及び防食学		分子ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ特論	メ	免疫薬剤学		有機材料設計
	物質移動プロセス特論		分子情報計測学	モ	木材化工学		有機材料表面科学
	物質科学		分子生物科学		木材成分学		有機材料物性
	物質工学		分子生物学		木材糖化論		有機材料レオロジー
	物質構造解析論		分子設計論		木質材料学		有機電解合成論
	物質構造論		分子素材工学		木質資源化工学		有機反応機構
	物質生科学		分子熱力学		木質資源工学		有機反応論
	物質生物工学概論		分子微生物学	ヤ	冶金学		有機分析学
	物質プロセス工学		分子薬理学		冶金工学		有機薬品製造学
	物質分析法		粉体工学		冶金反応工学		融体物有機材料電子物性
	物性科学		分離科学		薬科学	ヨ	窯業工学
	物性予測論		分離工学		薬学		窯炉工学
	物性論		分離システム工学		薬剤学	リ	粒子線結晶学
	物体学		分離装置工学		薬品学		量子分光学
	物理薬学		粉粒体工学		薬品工業概論		量子力学
	プラントエンジニアリング	ヘ	平衡論		薬品製造学		林産学
	プロセス工学		平衡・反応論		薬品製造工学		林産工学
	プロセスシステム工学	ホ	放射線計測学		薬品分析学		林産製造学
	プロセス制御工学		放射線物性計測学		薬物学		林産物製造学
	プロセスダイナミックス	マ	膜機能工学		薬用植物学		臨床薬学
	プロセス熱力学		マテリアル工学		薬理学		臨床薬理学
	分光分析	ミ	水処理工学		薬効学	レ	レオロジー
	分散系物性学		水処理実験	ユ	有機機器分析		
	分子遺伝学		水の分子工学特論		有機機能性材料		

書式例１　専修学校用受験資格証明書

○○第　　号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）

○○　年　月　日　入学　○○科○○コース
○○　年　月　日　修了

氏名　　○○　○○
年　月　日　生

学校教育法第１２４条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 ○○　　年　　月　　日　　号	
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	２　　年
課程の修了に必要な総授業時数	１７００時間

上記のとおり証明する。
令和　年　月　日
（専修学校の所在地）
○○専門学校　学校長　氏名　○○　○○印

《注》 証明書の書式は、例の内容が記載されていれば自由です。

書式例２　単位修得証明書

○○第　　号

単位修得証明書

○○　年　月　日　入学　　○○部　○○科
○○　年　月　日　修了

氏名　　○○　○○
年　月　日　生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	４	高分子化学	２
無機化学	４	分析化学	２
燃焼工学	３	反応速度論	２

上記のとおり証明する。
令和　年　月　日
○○大学　学長　　氏名　○○　○○印

《注》 証明書の書式は、例の内容が記載されていれば自由です。
《注》 学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

試験会場案内図

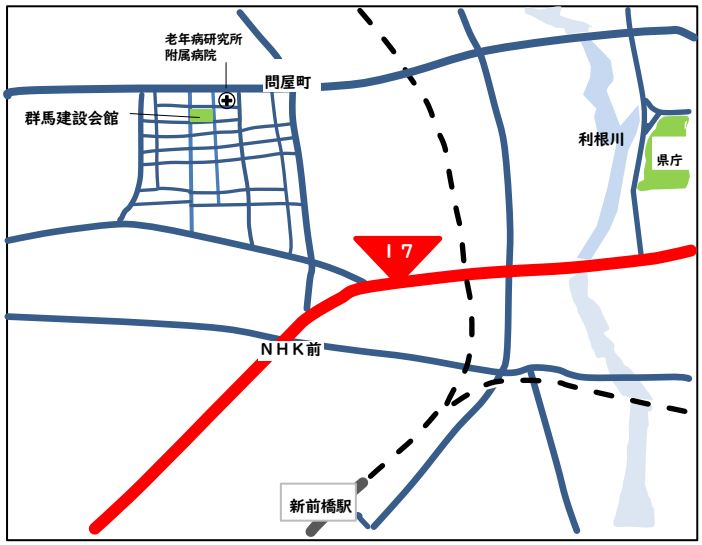
■群馬県公社総合ビル（前橋市会場　ⅰ）

➡　裏表紙（15 頁）の地図
　　駐車場利用可（無料）

■JR 高崎線（上越新幹線）高崎駅から
　・徒歩の場合　　概ね１５分（１．１ｋｍ）
■駐車場利用可（有料）
　普通自動車１時間 100 円、１日上限 500 円

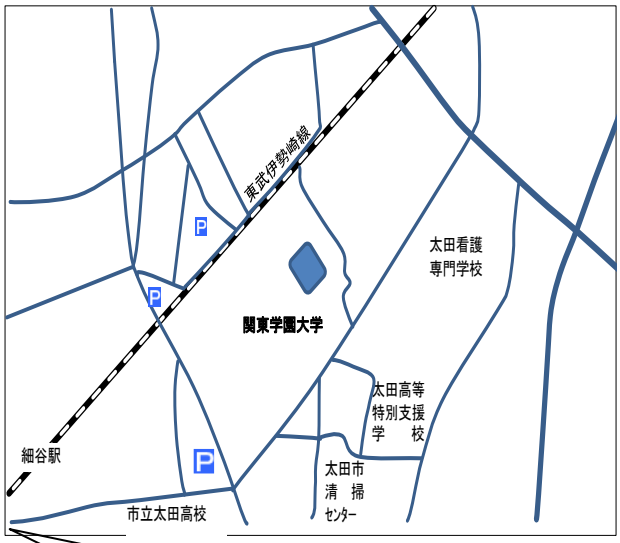
■Ｇメッセ群馬（高崎市会場）

■群馬建設会館（前橋市会場　ⅱ）



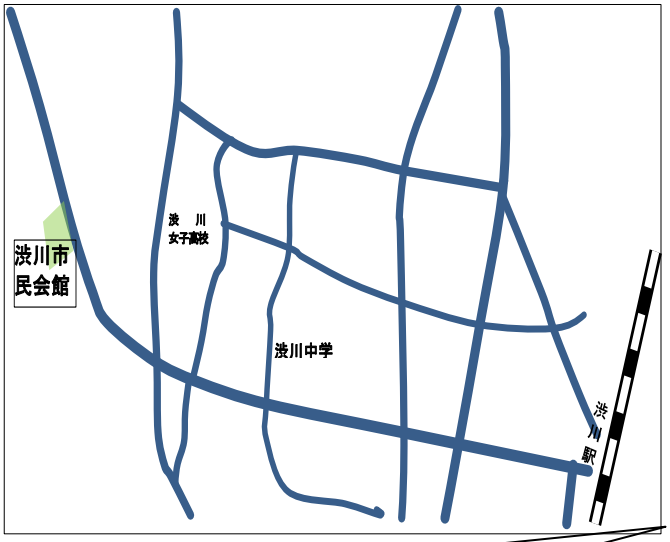
■JR 両毛・上越線新前橋駅から
　・徒歩の場合　　概ね２５分（１．９ｋｍ）
■駐車場利用可（無料）

■関東学園大学（太田市会場）



■東武伊勢崎線細谷駅から
　・徒歩の場合　　概ね５分
■駐車場利用可（無料）

■渋川市民会館（渋川市会場）



■JR 上越線渋川駅から
　徒歩 20 分、タクシー５分（市役所通りを伊香保方面に西進）
　路線バス（関越交通、日本中央交通）　市民会館前下車
■駐車場利用可（無料）

個人情報の取扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1　当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

(1) 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

(2) 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、免状交付申請書、受験票への表示、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2　当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

※　一般財団法人消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版は一切行っておりません。

一般財団法人
消防試験研究センター
群馬県支部

〒３７１－０８５４
前橋市大渡町１-１０-７
群馬県公社総合ビル５階

TEL：（０２７）２８０-６１２３
FAX：（０２７）２８０-６１２４
https://www.shoubo-shiken.or.jp